

JCOM2021 菌根研究会 2021 年度大会プログラム

大会実行委員 大友 量 (農研機構農環研)

2021 年 11 月 13 日 つくば農林ホール (筑波産学連携支援センター内) にて

11:30 受付開始

12:00 総会 (会員の方はオンラインでもご参加いただけます)

研究発表会

- 12:30 会長挨拶
- 12:35 O1 異なるリン施肥条件における菌根依存性のネギ品種間差
新妻広大・程為国・俵谷圭太郎 (山形大学農学部)
- 12:48 O2 3段階の灌漑の畑でのアーバスキュラー菌根菌のイネ2品種の感染
イフォウラ・鴨下顕彦 (東京大学農学生命科学研究科)、大友量 (農研機構農環研)
- 13:01 O3 アーバスキュラー菌根菌の効率的な *in vitro* monoxenic culture の確立を目的とした条件検討
佐藤匠・鈴木健大・臼井絵里香・市橋泰範 (理化学研究所バイオリソース研究センター)
- 13:14 O4 シダ植物配偶体とアーバスキュラー菌根菌の寒天共培養実験系確立の試み
藤浪理恵子・植松真理子・岸谷萌加 (京都教育大学 教育学部)、今市涼子 (日本女子大学 理学部)
- 13:27 O5 アーバスキュラー菌根菌 *Rhizophagus irregularis* と *Diversispora epigaea* の孢子果はクローン孢子によって構成される
大和政秀¹・山田洋輝²・前田太郎³・山本航平⁴・折原貴道⁵ (¹千葉大教育、²千葉大院教育、³慶應大先端生命研、⁴栃木県博、⁵神奈川県博)
- 13:40 (休憩)
- 13:50 O6 コムギにおける菌根形成を制御する遺伝子共発現ネットワークと発現調節要因
坂上桃花¹・青山奈央¹・丸山隼人¹・高橋雄太郎²・杉原創²・江沢辰広¹ (¹北海道大・院農学、²農工大・農学)
- 14:03 O7 野外圃場における菌根機能レベル・栄養バランスの高精度推定—地上部遺伝子発現を利用した地下機能診断モデルのプロトタイプ—
江沢辰広・丸山隼人・杉村悠作* (北海道大学・院農学; *現在 岩手生物工学研究センター)
- 14:16 O8 アーバスキュラー菌根菌 VTC4 タンパク質のポリリン酸合成・利用反応
Nguyen Thi Cuc¹、江沢辰広²、齋藤勝晴³ (¹信州大学 大学院総合理工学系研究科、²北海道大学 大学院農学研究院、³信州大学 農学部)
- 14:29 O9 屋久島におけるラン科地生種と着生種の菌根菌相の比較
池山裕一郎^{1,2}・蘭光健人^{2,3}・渡辺候征²・手塚賢至⁴・遊川知久⁵・田中伸幸⁵・辻田有紀² (¹茨城大農学研究科・²佐賀大農・³昭和薬科大・⁴屋久島照葉樹林ネットワーク・⁵国立科博植物園)
- 14:42 O10 ラン科着生植物の菌根菌相のメタバーコーディング解析における担子菌類ツラスネラ科へのプライマーバイアスの検証
蘭光健人・辻田有紀 (佐賀大学 農学部)、梶田忠・今井亮介 (琉大農熱帯生物圏研究センター西表研究施設)
- 14:55 (休憩)
- 15:05 O11 台湾に生息するナンゴクネジバナの菌根菌の種多様性
藤井健太^{1,2}・阿部淳一ピーター^{1,2}・Roland Kirschner²・山岡裕一¹ (¹筑波大学生命環境系、²国立台湾大学森林環境・資源学系)
- 15:18 O12 バイオアッセイを利用した日本産黒トリュフの生息地探索
許斐峻太郎 (信州大学大学院総合理工学研究科)、山田明義 (信州大学山岳科学研究拠点)

- 15:31 O13 *in vitro* 合成により針葉樹苗に形成された *Puberulum* クレードに属する日本産セイヨウシヨウロ属菌の外生菌根の形態的特徴
小長谷啓介（森林総合研究所 きのこ・森林微生物研究領域）
- 15:44 O14 菌根菌を接種したアカマツ実生苗のセシウム吸収に及ぼすカリウム施肥の影響
小河澄香（森林総合研究所 きのこ・森林微生物研究領域）
- 15:57 O15 気温傾度にした外生菌根菌の種多様性傾向と分布予測モデリング
宮本裕美子¹・村田政穂²・小泉敬彦³・奈良一秀⁴（¹北海道大学・²秋田県林業研究研修センター・³理化学研究所バイオリソース研究センター・⁴東京大学）

特別講演

- 16:20 S1 地下生菌の系統分類と進化、および国内における研究動向
折原貴道（神奈川県立生命の星・地球博物館）
- 17:00 （休憩）
- 17:05 S2 菌根菌が植物に与えるインパクト～イオノーム解析から見る菌根共生
今泉（安楽）温子、高木恭子、石本政男（農研機構 生物機能利用研究部門、東北農業研究センター、作物研究部門）

発表要領・参加要領

口頭発表は1演題につき、交代時間を含め13分です（発表10分、質疑応答2分、交代1分を目安とします）。発表用のpptファイルはあらかじめ<https://www.dropbox.com/request/U0438cgrQIXez4C8ift6> にアップロードしてください（11月10日を期限とします）。会場で使用するシステムはWindows 10 pro, Power Pointはバージョン2008、プロジェクターの縦横比は16:9です。

オンラインで発表される方は前日（11月12日）に会場接続テストを行います。時間帯およびアクセス先は個別にご連絡・調整します。

オンラインで参加される方には、参加費のお振り込みを確認した上で接続先アドレスのお知らせ、要旨PDFの送付を致します。11月10日までにお支払いをお願いします。

オンライン参加者の参加費のお振り込みは以下のゆうちょ口座へ

<郵便局から> ゆうちょ銀行 普通預金 記号 10630 番号 15252621
口座名義：菌根研究会（キンコンケンキュウカイ）

<他銀行から> ゆうちょ銀行 ○六八（ゼロロクハチ）店 店番 068
普通預金 番号 1525262
口座名義：菌根研究会（キンコンケンキュウカイ）

直接参加される方の参加費は会場受付で申し受けます。

アクセス

最寄りのバス停は「農林団地中央」になります。

- 牛久駅（JR常磐線）から「関東鉄道バス」利用
土曜日は本数が少なく、また農林団地中央から牛久行き最終バスは18時発です。

牛久駅西口	農林団地中央	農林団地中央	牛久
10:10	10:29	16:35	16:58
12:25	12:24	18:00（最終）	18:23

- つくば駅（つくばエクスプレス）から
つくばバス「南部シャトル」利用
平日同様、約30分間隔で走っています。

つくばセンター	農林団地中央	農林団地中央	つくばセンター
10:50	11:08	17:04	17:30
11:25	11:43	17:34	18:00
11:55	12:13	18:04	18:30
12:40	12:58	18:24	18:50
13:20	13:38	19:04	19:30

* いずれのバスも、PASMOやSUICAなどの交通系ICカードでの運賃精算が可能です。

- ・タクシー利用ですと JR や TX の最寄り駅まで数千円程度かと思われます。
(TX みどりのまで 2000 円くらい、常磐線荒川沖まで 2500 円くらい)
- ・会場前の駐車場はご利用いただけます。

その他

新型コロナウイルスは大分収まってきたとはいえ、冬に向けて感染拡大にまだまだ注意が必要です。直接参加される方は各自の体調を適切に把握いただき、体調の優れない場合は参加をご遠慮ください(受付に体温計を設置し、体温 37 度 5 分以上の方は参加をお断りする場合があります)。また、各自マスクを着用し、受付設置の消毒液で手指の消毒をするなど、感染拡大防止対策にご協力をお願いします。

ホール内は飲食禁止です。週末で筑波産学連携センター内の売店・食堂はお休みですので、お昼を済ませてから来場されることをお勧めします。やむを得ずお昼をお持ち込みになる方のために、ホール前のホワイエにオープンの飲食スペースを設定します。ご利用の際はゴミの後始末にご協力をお願いします。

